

人権問題を 考える

あけぼの大学を開催



遺産相続に関する講話をする錦戸さん

1月17日(火)、文化センター研修室において約40人が参加してあけぼの大学が開催されました。これは八代人権擁護委員協議会が主催で行ったものです。今回の内容は「人権に関する朗読劇」「遺産相続に関する講話」。遺産相続の講話をしたのは熊本地方法務局八代支局の錦戸栄二補佐^{えいじ}。参加者は今後の人権問題や遺産相続問題について真剣に考えていました。

花桃で美しい 町づくり

「花桃の里づくり事業」実施

昨年10月から今年1月にかけて、町の公道沿線や公園などに約500本の花桃の苗木が植栽されました。これは本年度から実施されている「花桃の里づくり事業」の一環として行われたものです。10月末から各地区の区長を通して花桃の苗木を配布。早春のシンボルとなる予定です。この事業は財団法人水俣・芦北地域振興財団事業を活用し、平成25年度まで実施予定です。



竹中地区国道三号線沿いにも植えられました

正月恒例どんどやで 無病息災を祈願

津奈木保育園・幼稚園
どんどやを開催

津奈木保育園、津奈木幼稚園で1年間の無病息災を願い、正月の恒例行事どんどやが行われました。

園児たちは設置されたやぐらが燃え上がるところを見ながら「顔があつい」「煙がすごい」と声を上げていました。

園児や保護者たちは焼けた後の残り火を囲み、家から持ち寄ったもちをそれぞれ工夫を凝らした手作りのしかけで焼いていました。もちがこんがりと焼き上がると、砂糖醤油やきなこなどにつけておいしそうに食べていました。



津奈木保育園のどんどや風景

園児たちは竹のはじける音にとっても驚いていました